

**平成25年度
保育園(所)・
幼児センター・
園児募集**

【受付期間】

12月3日(月)～12月21日(金)

※土・日曜日は除く

※年度途中の入所申込みは、随時受付してありますが、希望に添えない場合があります。

【募集対象者】

(1)平成25年4月入所を希望する人

(2)産休期間・育休復帰時など入所希望の時期が確実な人

【対象幼児】

市内に住んでいる保育に欠ける幼児

【各施設の定員】

- ①伊佐保育所 60人
- ②宿南保育所 30人



**平成25年度
学童クラブ
入所者募集**

子ども育成課では、放課後に留守家庭の児童を預かり、健全な育成を図るため学童クラブを設置しています。この施設を利用する児童を募集します。

また育児休業から仕事に復帰するなど、年度途中から利用を希望する場合や産前産後などの短期利用についても、この機会に申し込んでください。

【受付期間】

12月3日(月)～12月21日(金)

※土・日曜日は除く

【対象幼児・児童】

放課後留守となる家庭の幼稚園児、小学校4年生までの児童(ただし、定員に満たない場合は、小学校6年生までの昼間留守となる家庭の児童も対象とします)

【クラブ名】

- ①八鹿学童クラブ
- ②八鹿幼稚園学童クラブ
- ③伊佐学童クラブ
- ④高柳学童クラブ
- ⑤宿南学童クラブ
- ⑥広谷学童クラブ
- ⑦養父学童クラブ
- ⑧大屋学童クラブ
- ⑨関宮学童クラブ

【必要書類】

- ①学童クラブ入所申請書
- ②誓約書
- ③就労等証明書

【利用料】

半日400円、一日800円
※「上限額」8月～10月000円／月、その他の月7000円／月
※おやつ代(1回50円)、共済金が別途必要です。

【申込先】

教育委員会子ども育成課、各学童クラブ

**平成25年度
幼稚園の入園
説明会について**

平成25年4月から幼稚園に入園を希望する保護者を対象に各幼稚園で入園説明会を実施します。
実施時期は平成25年1月下旬(予定)
※案内書は、1月上旬に発送します。

▼お問い合わせ／教育委員会
子ども育成課 (☎664・0315、
養父市広谷250番地1)

「空き家を有効活用してみませんか？」
 ～空き家バンクへの登録（貸主・売主）募集～



登録時に承諾いただく事項

- 問い合わせいただいた物件については、市の担当者が現況調査にお伺いし、家屋の間取りや設備状況等の確認を行い、写真を撮らせていただきます。（物件の状態によっては、登録が出来かねる場合があります。）
- 登録いただいた物件情報は、市のホームページや市役所窓口で公開、供覧等を行い、移住定住希望者へ情報提供させていただきます。

空き家バンク制度とは

市内の空き家を有効活用し、定住促進による地域の活性化を図るため、物件情報の収集を進めています。

市内に賃貸または売買を希望する「空き家」をお持ちの方は、「空き家バンク」へ登録をお願いします。

この制度は、市内に賃貸または売却を希望する「空き家」を所有する方から物件情報の提供を求め、市の「空き家バンク」へ登録し、その情報を養父市に移住定住を希望する方へ提供するものです。

農業委員会だより
 ☎664・1450

農業委員の資質向上と農業振興の課題解決に向け、視察研修を2日間に行ったり、実施しました。

市内視察研修
 活動状況

10月5日、耕作放棄地解消のため、ゆずの栽培地（大屋町筏）を視察。その後、但馬醸造（株）でゆずを活用したポン酢の製造過程を見学しました。

また、遊休農地で野菜を栽培し、農業後継者の育成に力を入れようとしているヤンマー（株）と、遊休農地の棚田で米を栽培している（公社）シルバー人材センターの活動を視察しました。

市外視察研修
 活動状況

10月10日、兵庫県農林水産技術総合センター（加西市）で、耕作放棄地の復元に係る土作り



シルバー人材センター職員から説明



ゆず栽培地を視察



研究者から土作りを学ぶ



試験田を視察

と土地改良方法について研究員から説明を受けた後、試験田を視察し、土作りの重要性を学びました。

また、兵庫県森林動物研究センター（丹波市）では、野生動物の生態について研究員から説明を受けるとともに、農地の獣害対策として各種の防護柵を視察し、野生動物の習性に応じた対策の必要性を学びました。

視察研修で学んだことを、今後、農家への指導や啓発に役立てていきたいと思えます。